

地方創生SDGs官民連携優良事例表彰 公募要項

2023年10月10日

2023年11月24日更新

1. 趣旨・目的

SDGsの達成や地域課題の解決等に向けた官民連携による取組を募集し、すべての取組について普及展開を行うことで、地方創生・持続可能なまちづくりを実現する官民連携取組の更なる発展を図ることを目的とします。

そして、これらの取組をさらに加速させるため、官民連携による地方の社会課題解決を通じた経済成長・地方活性化につながる事例を優良事例として選定し、その中から特に地域の模範となる先進的な優良事例を表彰することとします。

2. 応募事例の取扱（予定）

- ・内閣府による地方創生SDGs官民連携優良事例の表彰又は地方創生SDGs官民連携プラットフォーム（以下「プラットフォーム」という。）による優良事例の認定
- ・プラットフォームウェブサイトへの掲載
- ・官民連携事例データベースへの掲載・公開
- ・プラットフォーム主催イベントへの登壇・事例紹介

3. 審査方法

(1) 募集部門

下記の部門に該当する地方公共団体及び民間団体（法人格を有する団体に限る。）の連名で提出される官民連携事例

ア プラットフォーム会員間連携部門

マッチングイベントや分科会等、プラットフォームの活動を通じた連携による取組など、主な連携団体が地方創生SDGs官民連携プラットフォーム会員（以下「会員」という。）同士である取組

イ 一般部門

応募団体、連携団体が会員・非会員かは問わず、官民連携で取り組んでいる取組で、かつ、プラットフォーム会員間連携部門に該当しない取組

(2) 応募要件

- ア 地方公共団体等が参画しているなど、官民連携の取組であること。
- イ 地域課題の解決等に繋がる取組であること。
- ウ SDGsの達成に向けた取組かつ地方創生に資する取組であること。
- エ 既に取組が開始されており、具体的な事業として進んでいるものであること。
- オ 過去に地方創生SDGs官民連携優良事例に応募した取組と同一ではないこと。

カ 提出に当たっては、連携している団体にも了承を得たうえで応募すること。
※1団体当たり複数取組の応募も可。

(3) 応募方法

ア プラットフォーム会員間連携部門

プラットフォームウェブサイトからマイページにログインし、「連携事例を登録する」より必要事項を入力してご登録ください。
（「優良事例応募項目」を必ずご入力ください。）

イ 一般部門

<プラットフォーム会員の方>

プラットフォームウェブサイトからマイページにログインし、「連携事例を登録する」より必要事項を入力してご登録ください。
（「優良事例応募項目」を必ずご入力ください。）

<プラットフォーム会員でない方（非会員）>

所定の応募様式（Excel ファイル）に必要事項を入力し、専用の申込フォームから該当ファイルをアップロードしてご応募ください。

なお、様式のアップロードができない場合は、運営事務局までメールにてご提出ください。

WEBフォーム <https://future-city.go.jp/platform/case/>
運営事務局メールアドレス info@mail.future-city.go.jp

【提出期限】 2023年12月1日（金）15時

(4) スケジュール（予定）

公募期間：2023年 10月10日（火）～ 12月1日（金）15時
1次審査：2023年 12月中旬 ～ 1月上旬
2次審査：2024年 1月中旬 ～ 2月中旬
表彰式：2024年 3月上旬

(5) 審査プロセス

1次審査

- ・全取組をプラットフォームのウェブサイトに掲載し、プラットフォームウェブサイト上にて、法人格を有する団体からの一般投票を実施します。
- ・所定の様式の必須項目が記載されていない応募取組は審査対象外となります。

2次審査

- ・有識者で構成される選考委員会において、プレゼン動画を通じ、応募団体による

取組の説明を行います。

審査基準

評価項目

項目	内容
地方創生 SDGs の視点	<ul style="list-style-type: none">●持続可能な地域社会の実現に向けたビジョンを持った取組であるか●経済・社会・環境の3側面の相乗効果・相互関連性を重視しているか●地域の課題解決やSDGs達成に資する取組であるか
ステークホルダーとの連携	<ul style="list-style-type: none">●多様なステークホルダー（地方公共団体、住民、企業・金融機関、教育・研究機関、NPO等域内外の団体等）が参画しているか●住民の理解が得られる取組であるか●各団体の強みを生かした連携ができているか
モデル性・波及性	<ul style="list-style-type: none">●他団体のモデルとなり普遍性が高い取組であるか●新規性やインパクトがあるか●今後発展する見込みがある取組であるか

評価基準

評価	評価基準
A	非常に優れた取組である
B	優れた取組である
C	やや優れた取組である
D	標準的な取組である

選考委員会

・有識者で構成します。

審査結果発表・表彰式及び優良事例認定式

(ア) 審査結果発表

- ・審査結果の発表は、2024年2月中旬（予定）に受賞者のみに通知します。
- ・結果発表後、受賞対象応募用紙等に虚偽記載などが明らかになった場合や、受賞団体の重大な法令違反などが明らかになった場合には、受賞が取り消されることがあります。

(イ) 表彰式及び優良事例認定式

- ・表彰式及び優良事例認定式は、2024年3月上旬に開催予定です。
- ・表彰式及び優良事例認定式は、地方公共団体及び民間団体等からそれぞれ代表者に出席いただく予定です。
- ・表彰式及び優良事例認定式において、受賞者から取組をご紹介いただく予定です。
※詳細が決まり次第、お知らせします。

お問い合わせ先

地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム運営事務局（TOPPAN 株式会社 内）

- ・電話番号： 03-6633-2772（平日 10:00-17:00）
- ・E-mail： info@mail.future-city.go.jp
- ・その他：メールでのお問い合わせの際は、「所属組織名」「担当者名」「電話番号」「メールアドレス」を明記してください。